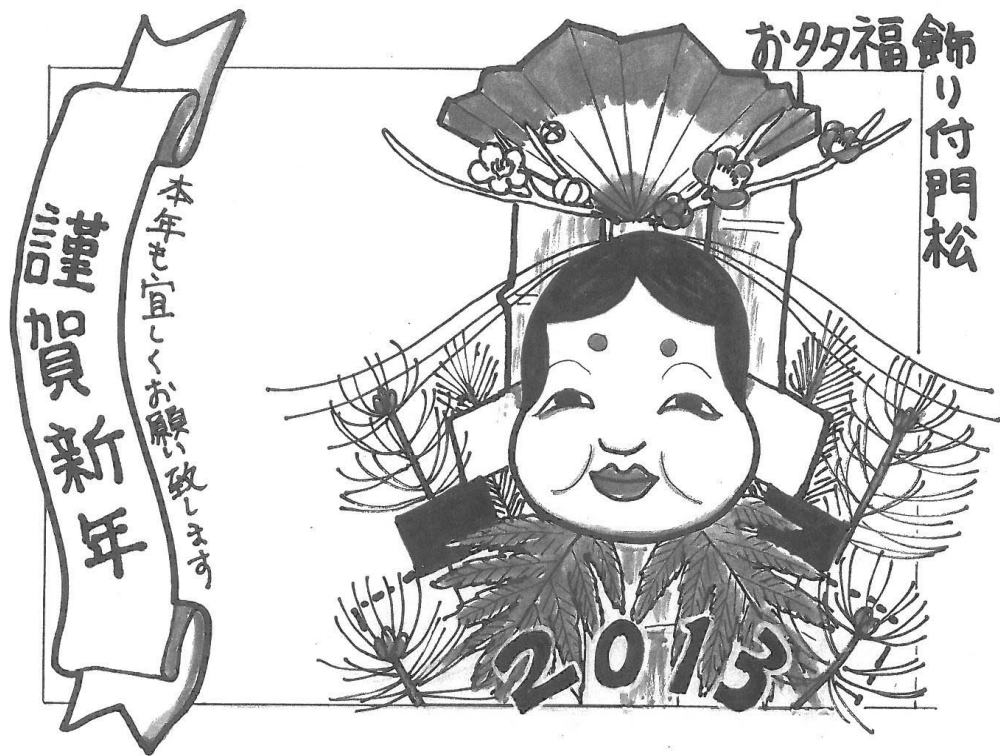


ハヶ岳だより

川崎市ハヶ岳少年自然の家
NO.41
2013. 1. 15



あけましておめでとうございます。
昨年中は多くの皆様にご利用いただきありがとうございました。

これからも川崎の子ども達がこのハヶ岳を満喫できるように、学校の先生方や団体の指導者など皆様のお力をお借りしてより良い施設にしていきたいと考えております。
どうぞよろしくお願いいたします。

この前、思わぬところで懐かしい言葉に出くわしました。

「愚公移山」。

昔の隣の国の方が良くたとえ話に使っていた記憶がありました。自分の娘が読んでいた「AKB48の恋愛・・・」と言うマンガの中で、主人公達を見守るスタッフが彼女たちの努力と前進を「愚公移山」と表現する場面がありました。

中学生が読んでいるマンガで出てきたので「ん!？」と思いましたが、確かに根気よく努力し続ければ成功するのはマンガの中でも、実際の世界でも同じことです。

娘はただAKBが好きなのか、何を感じているか解りませんが、彼女たちの様に日々の努力を惜しまず過ごしてほしいと思いつつ、早く12巻が出ないかなあと思っています。

主催事業「八ヶ岳自然紀行」

活 動 紹 介

八ヶ岳少年自然の家では、一年間に 12 回「八ヶ岳自然紀行」として主催事業をおこなっています。

今年度も多くの方々に参加いただきました。

ハイキングから軽めの山歩きなど、いろいろな所に行ってきました。

その他に今年度は、その内の 4 回をご家族向け事業「ファミリーアドベンチャー」として、おこないました。



小学生を持つご家族向けのプログラムとして、家族でいろいろなことにチャレンジし体験をおこないました。

まだまだ、始めたばかりの事業ですが、今後も多くのご家族に参加いただければと思います。

四季折々の八ヶ岳をフィールドに家族で楽しく思い出に残る体験をしてみませんか。



雪の上の足跡によせて

自然の家の周りも木々の葉が落ち冬支度です。先日 5 cm 程雪が降り周辺は雪化粧をしました。そんな中、自由広場に行ってみると何かの足跡がいっぱいありました。

△が 2 つ並んで一列になっている足跡、小さな足に△のツメらしいものがついた足跡、10 cm くらいの長細い足跡がありました。足跡の中でもたくさんあったのが△が 2 つ並んだ鹿の足跡です。

自由広場ですから自由に遊んでも良い場所なのですが、そこには他にも珍しい物がたくさんありました。それは鹿の「フン」です。これは、困りますね！ま！匂いがないからいいのですが、たくさん転がっているのをついよけてしまいますね。そんな鹿のことを記事にしたいと思います。



最近日本のあらゆる所（田舎の）で鹿が増えすぎて困っていると聞きます。

ここ富士見町でも困っている事の 1 つです。

遊びに来た利用者には、野生の鹿を見られてとても嬉しいのかも知れませんが、地元では困ることもあります。

一生懸命育てた花を食べたり、野菜を食べたりするのです。そのための対策をするのに何万円、何十万円という費用がかかります。

今年、我家の田んぼで雄鹿の角がネットに引っ掛るという事件がありました。推定 3 歳くらいの雄鹿です。

鹿も必死でもがき、鹿対策のネットを根こそぎ取ってしまったのです。

我家もその田んぼから採れるお米を食べて生きているのです。その鹿は猟師の手で射殺されましたがなんとも複雑な心境でした。



それだけでなく、自然の家の下の大きな道路（鉢巻道路）にも鹿が出てきて、自動車とぶつかってしまうことが度々あります。

鹿と相撲をとれば車は、大破してしまい高額な修理代がかかってしまうのです。

私も夜は右左に注意して飛び出てこないかひやひやしながら運転しています。

実は以前にぶつかったことがあるからです。注意していても鹿が飛び出して来るので皆さんも気を付けておいで下さい。（夜は特に危ないです）

あれ！足跡から話がそれってしまったかな？



さて、この鹿ですが、角で年齢がわかるのをご存じですか？角は雄鹿しか生えませんが、0 歳では角はなく、1 歳で角が生え、1 年の春先に抜け替わり 2 歳で 2 股の角が生え、4 歳で 4 股の角が生えるのです。それ以上は股の間隔が広がり大きな角になるのです。野生の鹿は 8 歳くらいまでしか生きられないようです。鹿も増えていて、1 年で角が生え替わるのに 1 度も落ちた角を見つけたことがないのです。

自然の家に遊びに来て角を見つけてみてはいかがでしょうか？（武藤）

冬こそ川崎市八ヶ岳少年自然の家

避暑のイメージの強い八ヶ岳山麓ですが、ここで暮らしてみると「夏より冬が好き」という方に多く出会います。

八ヶ岳の冬の魅力はなんといっても澄み切った星空でしょう。床暖房のきいたアストロハウスで毛布にくるまり見上げる星空は凜とした空気の中でひと際瞬き息を呑むほどです。

また、雪の積もった朝、動物たちの足跡をたどれば昨夜の弱肉強食のドラマに想いを馳せることができます。

富士見町内に 2 つあるスキー場には、川崎市内の中学生がスキー教室に訪れ、にぎやかな声を響かせています。

冬にしか出会えない美しさを探しに！！

雪道の備えと防寒対策を整えて、ぜひ冬の少年自然の家にお越しください。E\(^o^)/



（ちょっとお薦めの一冊）

『木のいのち 木のころろ〈天〉』 西岡 常一 著

何年か前、法隆寺を訪れた際に、バスロータリーのそばにある西岡常一記念館に寄ってみました。そこに展示されていた西岡さんが使っていたノミの刃が十数年経った今でも光輝いていたのが、いつまでも印象に残っています。

この本は、その西岡さん、「最後の宮大工」、「法隆寺の鬼」と言われ法隆寺の解体修理、薬師寺金堂の再建等手がけた西岡さんの木について、人についての考えが書かれているものです。

本からの抜粋を少し載せます。

「大工にも自然観が必要なんです。自分より大きな自然というものに対してきちんとした考えを持たなアカンですよ。・・・やっぱりたった 1 本の木でも、それがどんなふうにして種がまかれ、時期が来て仲間と競争して大きくなった、そこはどんな山やったんやろ、風は強かったやろか、お日さんはどっちから当たったんやろ・・・その木の生きてきた環境、その木の持っている特性を生かしてやらな、たとい名木といえども無駄になってしまいますわ。」

（「木のいのち 木のころろ〈天〉」草思社 抜粋）
宮大工、棟梁としての経験をもとに、人を育てることについても書かれています。



平成25年度 森の探偵団募集

自然観察、野外料理、クラフト、ハイキングなど四季折々のハケ岳をフィールドに、自然、文化について見て聞いて体験する、家族全員参加型プログラムです！

- 開催日 第1回 平成25年5月10日（金/夜）～12日（日）2泊3日
第2回 平成25年8月23日（金/夜）～25日（日）2泊3日
第3回 平成25年10月18日（金/夜）～20日（日）2泊3日
第4回 平成26年2月7日（金/夜）～9日（日）2泊3日
* 計4回すべてに参加していただくことが基本です。
* 川崎市内在住の小学生を含む家族が対象です。



詳細につきましては、自然の家のホームページ等ご覧ください！！

ウィンタースポーツ

いよいよ冬の到来です！ハケ岳に雪が舞う季節となりました。

自然の家周辺も白い世界となりました。

雪は思うほど積もりませんが寒さは厳しく、気温も1日中マイナスの真冬日が続いています。

自然の家周辺には、2つのスキー場がすでにオープンして、皆様のお越しを自然の家同様お待ちしております。

1つは富士見パノラマリゾート（<http://www.fujimipanorama.com>）です。

こちらは、3キロのロングコースが魅力です。スキーもスノーボードも楽しめます。お子様も安心して楽しめるキッツパークも充実しています。

もう一つは、富士見高原スノーリゾート（<http://fujimikogen-resort.jp/>）です。

こちらはファミリー向けで初心者が安心して楽しめるスキー専用のゲレンデです。

どちらのスキー場も自然の家からのアクセスは最高です。

また、自然の家を利用して頂ければスキー場のリフト1日券が割引で購入できる特典もあります。

新春を迎えてウィンタースポーツを、自然の家を利用して是非体験してみませんか？ 〈山口〉



川崎市ハケ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原
12067-482

Tel 0266-66-2011

Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 （社）富士見町開発公社

～あとかき～

雪が降る季節となりました。

この時期になると、中谷宇吉郎氏の「雪は天からの手紙である」という言葉を思い浮かべます。

冬だからこそそのハケ岳の自然を多くの方々に体感していただければと思っています。

ぜひ、四季折々のハケ岳の自然を楽しむに来てください！（D）